

平成 28 年 11 月 18 日

一級自動車整備科 13 期 二ノ宮 清裕

## クラシック・カー・ラリー Rally Nippon in Taiwan 2016 に参加して

今回の RALLY NIPPON は台湾で 4 日間行われました。

台湾に着き、空港を出て最初に思った事は日本車が多いという事です。

そして全ての車が左ハンドルで右側通行という事が見て取れました。

そこで体験して分かったことは、台湾のタクシーは運転がとても激しく感じました。日本であの様な運転をすると、すぐにクレームが来ると思いましたが、周りの車は普通に走行しており、台湾では当たり前な事だと気が付きました。国によった違いを到着してすぐに感じ、自分の常識と世界の違いを肌で感じとれた良い経験でした。

また、バイクの数が多かったです。テレビ等で多いとは聞いており、一部の地域だけだと思っておりましたが、ほとんどの場所でバイクが多く、驚いたのは 2 人乗りが普通で、子供も合わせると 4 人乗りやペットの犬が乗っているスクーターも居た事です。

コンビニはファミリーマート、セブンイレブンなどが有り、日本と変わらなく感じますが、店内はどこの店舗も独特な香りがして慣れるまで時間が掛かりました。台湾に着き最初に気付いた事はこの様な事でした。

台湾に着いたこの日は、競技の前日だったので機材の仕分けや積み込みを行い、夜には今後の予定など最終打合せを行いました。

競技開始 1 日目、私達、関東工大チームはスタートの設置、車検、後片付けと西湖と言う所での PC でした。

スタートの 1 日目から雨で設営と後片付けがとても大変でしたが、エントリーして居る方達も大変だろうし、何よりも車がクラシック・カーなので「雨でも大丈夫なのだろうか」と、私は思いました。

良く整備された参加車両にそんな不安は問題無く、スタートは無事に終わり、雨は続いていましたが、全てのクラシック・カーが良いスタートを切れ、とても良かったと思います。

その後の西湖の PC 会場はチーム全員の動きが良く、余裕をもって準備でき、初日はチームにとっても、とても良いスタートを切れたのではないかと思います。

競技 2 日目はヒノキ村で PC 計測とファミリーマートでのチェック・ポイントのスタンプでした。

ヒノキ村はとても大変でした。1 つは朝の移動に予想より時間が掛かり、到着時間が遅くなった為、設置時間が少なくなってしまった事。もう 1 つはヒノキ村には観光客などが多く、車の誘導よりも観光客の誘導に一苦労した事です。言葉も伝わらずとても大変でしたが、観光客の中には私達を気遣い、呼びかけなどしてくれる方々も居て、あの時はとても嬉しかったです。今でも感謝しています。

ファミリーマートのチェック・ポイントは 6 時間近く立ちっぱなしと足が辛かったですが、仕事の内容で悩む事は少なく、チーム全体で話し合い、臨機応変な対応が出来ました。また、別の観点からは、見学の人々や参加者の皆さんに気を遣う事などとても勉強になりました。

この時の現地の人からのお茶の差し入れはとても嬉しかったです。

競技 3 日目は鹿野高台と言う所で PC の計測とランチでした。高台という名前通り高い位置にあり、見晴らしが良く景色がとても良い場所です。私は鹿野高台に行く途中の坂道がきつい傾斜で、クラシック・カーで登れるか心配に思っておりましたが、参加車両は何事も無く到着してきました。

チームの連携、事前に打ち合わせた内容、その場での機転により、競技、計測は順調に進みました。

ここでは準備や片付けが大変でしたが、昼食会場という事で現地の料理を昼食にいただきました。

美味しいものがほとんどでしたが、中には見た目からすると予想外の味の物が有り、こういう楽しみも有るなと思いました。

3日目の仕事はこの後にもう一つのPC花蓮文化創意産業園の撤収手伝いに向い、終えた頃に辺りは真っ暗でした。夜はホテルに到着後、もう一つの計測チーム和光大学の皆さんと中華料理を食事に行きました。

競技4日目は自由広場でPCとゴールの設置でした。

4日目はホテルから自由広場まで3時間以上かかるので朝が早く、自由広場は広く、機材の設置がとても大変で時間がかかりました。この日は他のチームが時間に間に合わなくなるなどアクシデントが多く有りましたが、前日からの予想の範囲内で、そのフォローをまた他のチームがするなど、各チームの連携が凄かったです。

自由広場の設置は他のチームも加わり、先頭が来るまでには準備出来ましたが、かなりギリギリでした。

続々とクラシック・カーがゴールしている中、最後の方に故障してしまい牽引をしてゴールまで来たクラシック・カーが有りましたが、力を振り絞り、最後に自走をしてゴールをした事に私はとても感動しました。

あの時の感動は今でも忘れられません！

最終日は確かに大変でしたが、いろいろな事が楽しく出来たと思います。

全てを終えて感じた事は、チームが一丸となって目標へ向かい、動けば、どんなに大変な事でも成し遂げられるというところです。

今回の台湾を通していろいろな人との繋がりを持つ事が出来ましたし、考え方も様々あり、いつもは厳しそうな人も終わって話してみたらとても良い人だったなど多くの経験をさせてもらい、私の考え方も広がりました。

RALLY NIPPONに参加するのは、今回が3回目で学生としては最後になりますが、多くの人と出会え、勉強出来た事は私の宝物です。

来年からは社会人になりますが、時間があれば卒業後も参加したいと私は思います。

これからもこのRALLY NIPPONの授業が続き、後輩にも体験してもらいたいと、私は望みます。